



平成 25 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 大多喜ガス株式会社
代表社名 代表取締役 渡部 均
取締役社長
問合せ先 総務部総務グループマネージャー
新井 賢太郎
(TEL. 0475-24-0010)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である関東天然瓦斯開発株式会社につきまして、支配株主等に関する事項は、以下の通りとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 24 年 12 月 31 日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)	発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
関東天然瓦斯開発株式会社	親会社	63.52 (0.52)	株式会社東京証券取引所 市場第一部

(注) 「議決権所有割合」欄の () 内は、間接被所有割合で、内数であります。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社は、当社の議決権を間接所有を含めて 63.52%所有する関東天然瓦斯開発株式会社を親会社とする都市ガス会社であり、グループ内では、同社が天然ガスの開発・生産を行い、当社は、同社及び他社から仕入れたガスをお客さまに供給するといった役割を担っております。

また、グループ内での統一的な経営施策を遂行し、今までの職歴を活かして幅広い見識を当社の経営強化に活かすため、企画部長を兼務する同社取締役 1 名が当社取締役を兼務しております。加えて、グループ内業務に精通しているため精度の高い監査が期待出来ることから、同社常勤監査役 1 名が当社監査役（非常勤）を兼務しておりますほか、同社社外監査役（非常勤）1 名が弁護士であるため、グループ内で統一した法的観点を共有の上、事業活動を遂行出来るように、当社社外監査役（非常勤）を兼務しております。

【役員の兼務状況】

役 職	氏 名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役	加藤 宏明	親会社：関東天然瓦斯開発株式会社 取締役	グループ内での統一的な経営施策を遂行し、今までの職歴を活かして幅広い見識を当社の経営強化に活かすため。
監査役（非常勤）	木藤 博正	親会社：関東天然瓦斯開発株式会社 監査役（常勤）	グループ内業務に精通しているため、精度の高い監査が期待出来るため。
社外監査役（非常勤）	吉益 信治	親会社：関東天然瓦斯開発株式会社 社外監査役（非常勤）	グループ内で統一した法的観点を共有の上、事業活動を遂行することが期待出来るため。

（注） 当社の取締役6名、監査役4名のうち、親会社との兼任役員は当該3名であります。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社と関東天然瓦斯開発株式会社とは、天然ガスの開発・生産から供給までを一貫してグループ内で行うことにより、地域の生活や産業を支える基盤産業に携わる者としての使命を果たしております。

また、規制緩和による競争に打ち勝つための一方策として、ガス源の確保に同社とともに取り組んでおり、グループ全体としての企業価値の向上に努めております。事業活動を行う上で、同社からの制約事項はございません。

③親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、都市ガス会社としての公益性を第一義と考えており、関東天然瓦斯開発株式会社を含めたグループ各社との関係におきましては、事業運営及び取引の自立性を保つことを基本として、取引条件の決定や役員の受け入れ等を行っております。

④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、親会社からの事業上の制約はなく、グループ各社と緊密な協力関係を保ちながら、都市ガス会社としての公益性を第一義に自立的に事業活動を展開しており、一定の独立性が確保されているものと認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項（自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容	議決権等の 所有（被所 有）割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	関東天然瓦斯 開発株式会社	東京都 中央区	7,902,185	天然ガス、 ヨード及び かん水の 採取・販売	(被所有) 直接 63.00 間接 0.52	ガスの仕入、 不動産等の 賃借、業務の 委託等、役員 の兼任	ガスの 仕入	5,410,204	買掛金	627,451

(注) 1. 上記金額のうち、「取引金額」は消費税等を含まず、「期末残高」は消費税等を含めて表示しております。

2. 取引条件ないし取引条件の決定方針等

ガスの仕入については、同社から提示された価格を基に、市場価格を勘案し、交渉の上、決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、少数株主の保護の方策に関する指針を次の通り定めております。当該指針に定める方策の履行状況としましては、親会社との取引等につきましては、全て指針に従い、独立の立場を堅持した取引等を行いました。

【少数株主の保護の方策に関する指針】

当社は親会社と 1. 天然ガスの購入、2. 事業用地・社宅等の賃貸借、各種業務の委託といった取引を行っておりますが、公益を担う都市ガス事業者として、親会社とは独立の立場を堅持し、取引を行っております。

まず、1. 天然ガスの購入につきましては、安全、安定供給を第一にガス源の多様化を図っており、親会社に偏ることなく、同社の他、7社からガスの調達を行っております。また、その購入価格に関しましては、市場原理に従い、独立対等の立場で決定しております。次に、2. 事業用地・社宅等の賃貸借、各種業務の委託に関わる価格や条件につきましては、世間相場に沿って適宜見直しのうえ、決定しております。

当社は、お客さまからの揺るぎない信頼を獲得し、業績向上に努めて、企業価値を向上させることが、全ての株主さまの利益の最大化につながるとの認識のもと、親会社からの独立性の確保を前提とした事業運営を基本方針としております。

以 上